

2025年9月30日

株式会社カネカ  
広報 (Public Relations) 部

ソーシャルボンドレポート

当社は、2023年12月に北海道医療機器新工場の設備投資資金調達を目的として、ソーシャルボンド（第9回無担保普通社債）を発行しております。調達資金全額の対象プロジェクトへの充当が完了しましたので、調達資金の充当状況及び対象プロジェクトのインパクト・レポートを以下の通りお知らせいたします。

1. 調達資金の資金充当状況 (2025年6月末現在)

(単位：百万円)

発行金額	手取金額 (※1)	充当金額 (※2)	未充当残高
10,000	9,945	9,945	—

(※1) 手取金額は、発行金額より発行諸費用を差し引いた金額

(※2) 充当済金額の内訳

	充当予定金額	充当金額	未充当残高
設備資金	4,057	4,057	—
ソーシャルボンド 発行前の設備資金 (リファイナンス)	5,888	5,888	—
合計	9,945	9,945	—

2. インパクト・レポート

ソーシャルボンドにて調達した資金を充当して北海道医療機器新工場を建設し、吸着型血液浄化器「レオカーナ®」および吸着型血漿浄化器「リポソーバー®」を生産しております。これらの医療機器の治療対象となるASO（閉塞性動脈硬化症）(※3)の患者は、糖尿病や慢性腎不全などの増加に伴い、世界的に増加傾向にあります。本工場での医療機器の生産を通じて、患者の健康維持、患者数の減少に貢献しております。

アウトプット	医療機器製造設備の新設、増設	北海道医療機器新工場の建設
アウトカム	製造設備の稼働状況	2024年8月に竣工し、吸着型血液浄化器「レオカーナ®」および吸着型血漿浄化器「リポソーバー®」を生産 <a href="#">カネカ 北海道に医療機器プラントを竣工</a>

(※3) Arteriosclerosis Obliterans (ASO)。動脈硬化などが原因となり下肢動脈の内部が狭窄・閉塞することで、血液の循環障害（虚血）が引き起こされる疾患。初期には冷感やしびれ、歩行障害を引き起こす。さらには痛みや潰瘍を伴う重症下肢虚血（Critical Limb Ischemia: CLI）にまで進行すると下肢切断や死亡リスクが高まる。

<外部機関によるレビューについて>

本レポートについて、株式会社格付投資情報センター（以下、R&I）よりレビューを受けており、結果はR&Iのウェブサイトにて公表されます（※4）。

（※4）R&I ウェブサイト：<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/index.html>

<ソーシャルボンドの概要>

- ・名称：株式会社カネカ第9回無担保普通社債（社債間限定同順位特約付）
- ・発行額：100億円
- ・発行年限：5年
- ・発行日：2023年12月7日
- ・資金使途：北海道医療機器工場における設備投資
- ・取得格付：A（R&I）

関連リンク：[カネカ ソーシャルボンド（社会貢献債）を発行](#)

以上